

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

1/26

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
1	総	妊婦健康診査事業	定期的に妊婦健診を受けられるための経済的支援と健診結果から保健指導を必要とする妊婦を把握し保健指導を実施する。	妊婦	政策	補助券利用率	90%	90%	90%					89, 465		業務 計画	85. 7% (利用件 数23, 081 件)	A	妊娠届出時や転入時に妊婦健康診査費用補助券を交付し、経済的支援を行っている。補助券を利用することで、支援が必要な妊婦を把握し、保健指導に繋げている。
1		妊婦健康診査事業								医療機関等への健診の委託、医療機関への支払い事務	受診件数	年22, 000件	年22, 391件		87, 336	業務 計画			
1		妊婦健康診査事業								要支援ケースのフォロー	指導件数	年30件	実人数 年12件			業務 計画			
1		妊婦健康診査事業								補助券を利用できないケースの償還払い	償還払い件数	年900件	年690件		2, 129	業務 計画			
2	総	乳幼児健康診査事業	疾病、異常等の早期発見と、安心して子育てができるような支援をする。	乳幼児	政策	平均受診率	96%	96%	96%					42, 431			96. 9% (総受診 券数 7, 902 件)	A	平均受診率は目標を上回っており、疾病の早期発見・各相談等の育児支援ができています。
2		乳幼児健康診査事業								4 か月児健診 (個別健診) の 実施	受診件数	年2, 050件	年1, 887件 (受診率 99. 6%)		15, 428				
2		乳幼児健康診査事業								1 0 ～ 1 1 か月 児健診 (個別健 診) の実施	受診件数	年2, 050件	年1, 915件 (受診率 99. 2%)		15, 467				

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

3/26

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動量・サービス量			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
													705, 475	705, 475					
2		乳幼児健康診 査事業							1 歳 6 か月児健 診 (集団健診) の実施	実施回数	年36回	年36回 (受診者数 2, 058 人、 受診率 97. 3%)		5, 451					
2		乳幼児健康診 査事業							3 歳 6 か月児健 診 (集団健診) の実施	実施回数	年36回	年36回 (受診者数 2, 042 人、 受診率 91. 3%)		6, 085					
2		乳幼児健康診 査事業							未受診理由の把 握、フォロー	未受診理由の 把握率	100%	99. 2%							
2		乳幼児健康診 査事業							要保健指導、要 支援ケースの フォロー	要保健指導、 要支援ケース のフォロー件 数	年800件	年984件							
2		乳幼児健康診 査事業							健診全体の質向 上のために策定 した業務マニ ュアルの見直し	検討回数	年1回	年1回							

[illegible]

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

5/26

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
2		乳幼児健康診 査事業							臨時職員等の研 修	研修回数	年6回	年6回							
3	総	乳幼児健康・ 育児相談事業	健康維持・増 進、保護者の育 児支援をするた め、発育・発達 、育児、栄養 等の相談・指導 を行う。	乳幼児	政策	実施回数	2歳児、7か 月年36回 健相年96回	2歳児、7か 月年36回 健相年96回	2歳児、7か 月年36回 健相年96回				3,268			7か月年 36回、2 歳児年36 回、 健相年96 回(来談 者総数 4,181 人)	A	健康診査と健康診査の間 の時期に、発育・発達の 確認や各相談を行い、個 別相談も多いことから、 保護者の育児支援の場が 確保できている。	
3		乳幼児健康・ 育児相談事業							7か月児育児相 談	実施回数	年36回	年36回 (来談者数 1,413人)		464					
3		乳幼児健康・ 育児相談事業							2歳児歯科相談	実施回数	年36回	年36回 (来談者数 1,089人)		686					
3		乳幼児健康・ 育児相談事業							各地区等での定 期的な乳幼児健 康相談の実施、 予約制健康相談 の実施	実施回数	年96回	年96回 (来談者数 1,679人)		2,118					
4	総	母子健康手帳 交付事業	母子の健康管理 及び適切な医療 の確保	妊婦	政策	妊娠届出数	2,100件	2,100件	2,100件				2,847			年1,924 件	A	妊娠届出時に、母子健康 手帳を交付、内容の説明 を行い、母子の健康管理 等のための活用を普及し た。	
4		母子健康手帳 交付事業							母子健康手帳交 付。マタニティ マークキーホル ダーの配付	発行数、配付 数	年2,300冊	年1,981冊		2,847					
4		母子健康手帳 交付事業							要支援ケースの フォロー	指導件数	年100件	年71件							

[illegible]

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業 務 計 画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
4		母子健康手帳 交付事業							不育症の啓発及 び相談	対応件数	年5件	年17件							
4		母子健康手帳 交付事業																	
5	総	母子栄養健康 づくり事業	妊娠期・授乳期 の適正な食事 や、乳幼児期の 食生活、歯科衛 生、生活習慣に ついての基本的 な知識を普及す る。	妊婦及 び乳児 持つ保 護者	政策	開催回数	マタニティ15 回、離乳前期 18回、離乳後 期12回(24 コース)	マタニティ15 回、離乳前期 18回、離乳後 期12回(24 コース)	マタニティ15 回、離乳前期 18回、離乳後 期12回(24 コース)				339			マタニ ティク ッキング (妊婦9 回、夫婦 6回)、 離乳職講 習会18 回、1歳 児の食事 と歯の教 室24回	A	目標の通りに実施し、妊 娠期、乳幼児期の食事につ いて、適正な食事や食 習慣などの知識を普及す ることができた。	
5		母子栄養健康 づくり事業							妊娠期及び乳児 期での食に関す る講習会の実施	実施回数	前期(離乳 食講習会) 年18回、 後期(1歳 児の食事と 歯の教室) 年24回、マ タニティ クッキング 年15回	離乳食講習 会18回497 人、1歳児 の食事と歯 の教室年24 回253人、 マタニティ クッキング 年15回(妊 婦9回52 人、夫婦6 回62組)		219					
5		母子栄養健康 づくり事業							食生活改善推進 員に委託	委託回数	年15回	年15回		120					

[illegible]

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

9/26

基礎情報						平成 2 6 年度評価												
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値						
6	総	母子保健指導 事業	安心して妊娠、 出産、育児がで きるための知識 を普及する。ま た、仲間づくり の機会をつく る。	妊婦、 初めて 父になる人、 母親教室受講 者	政策	実施回数	母教12回、父 教18回、勤労 母教4回	母教12回、父 教18回、勤労 母教4回	母教12回、父 教18回、勤労 母教4回				245		母親教室 12回(延 べ849 人)、父 親教室18 回(302 組)、勤 労妊婦の 母親教室 4回(57 人)	A	目標の通りに実施し、出 産や育児の知識の普及だ けではなく、仲間づくり もできている。	
6		母子保健指導 事業								母親教室・父親 教室等の実施	実施回数	母親教室年 12コース、 父親教室年 18回、勤労 妊婦の母親 教室年4回	母親教室年 12コース、 父親教室年 18回、勤労 妊婦の母親 教室年4回	245				
7	総	乳幼児育成指 導事業	育児への不安、 悩みに対する軽 減を図り乳幼児 の健全な成長を 支援する	乳幼児 及び保 護者	政策	実施回数	親子教室年60 回こども相談 年96回未熟児 教室年4回	親子教室年60 回こども相談 年96回未熟児 教室年4回	親子教室年60 回こども相談 年96回未熟児 教室年4回					2, 412		親子教室 年60回 (延べ590 組)こども 相談年 96回(375 件)低出 生体重児 交流会年 4回(延べ 40組)	A	要支援の乳幼児とその保 護者に対して必要な支援 を行うことができている。
7		乳幼児育成指 導事業								こども相談・親 子教室等の実施	実施回数	親子教室年 60回こども 相談年96回 処遇検討会 年3回	親子教室年 60回こども 相談年96回 処遇検討会 年3回		2, 303			
7		乳幼児育成指 導事業								低出生体重児交 流会	実施回数	年4回	年4回		109			
8	総	母子保健事業 計画策定事業	母子保健事業を 効果的・効率的 に展開するため の計画策定及び 進捗管理する	妊産 婦、乳 幼児と その保 護者	政策	実施回数	2回	2回	4回					40		年2回	A	予定通り、検討会を開催 し、適切な意見等を基 に、母子保健事業の進捗 管理ができている。

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳 (千円)		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
6	総	母子保健指導事業				1. 06	279			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
6		母子保健指導事業	母親教室・父親教室等の実施	実施回数	母親教室年12コース、父親教室年18回、勤労妊婦の母親教室年4回			279															維持
7	総	乳幼児育成指導事業				1. 76	2, 482		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
7		乳幼児育成指導事業	こども相談・親子教室等の実施	実施回数	親子教室年60回こども相談年96回処遇検討会年2回			2, 373	業務計画														維持
7		乳幼児育成指導事業	低出生体重児交流会	実施回数	年4回			109	業務計画														維持
8	総	母子保健事業計画策定事業				0. 22	75			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							活動量・サービス量				活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度										
8		母子保健事業 計画策定事業							母子保健事業検 討会開催	実施回数	年2回	年2回		40					
9	総	保健師等研修 事業	保健衛生活動の 向上	保健 師、栄 養士)	政策	研修回数	4回	4回	4回					80		3回	A	研修内容を共有し、業務 に活かすことができている。	
9		保健師等研修 事業							各種研修の受講 等	受講回数	年3回	年3回		80					
9		保健師等研修 事業							各種研修の受講 等	受講者数	年6人	年15人							
10	総	思春期保健指 導事業	思春期の健全な 成長及び健全な 青年期への支援	思春期 の子と 保護者 等	政策	実施回数	わくわく1 校、依頼教育 18校	わくわく1 校、依頼教育 18校	わくわく1 校、依頼教育 18校					26		思春期教 育セミ ナー1 回、わく わく思 春期教室年 14校	A	思春期保健教育が学校教 育に根付くよう、学校主 体の思春期保健教育の支 援を開始した。	
10		思春期保健指 導事業							思春期保健教育 セミナー	研修回数	年1回	年1回		12					
10		思春期保健指 導事業							わくわく思春期 教室	学校依頼数	年9校	年14校		14					
11	総	子育て教室事 業	自我が芽生える 2歳児の特徴や 必要なしつけを 学び自信を持って 育児ができる ように支援する	2歳児 及び保 護者	政策	実施回数	年12回	年12回	年12回					737		年12回 (参加者 240組564 人(兄弟 除))	A	しつけや遊び方など、父 母で育児に係れるような 教室になっており、父親 の参加も見受けられ、育 児支援ができている。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目 標 (数値目標等)	目標の定義	改 善 時 期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予 算 の 方 向 性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
8		母子保健事業 計画策定事業	母子保健事業校 討会開催	実施回数	年3回			75															維持
9	総	保健師等研修 事業				0.16		70		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
9		保健師等研修 事業	各種研修の受講 等	受講回数	年3回			70															維持
9		保健師等研修 事業	各種研修の受講 等	受講者数	年10人																		予算なし
10	総	思春期保健指 導事業				0.32		29		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
10		思春期保健指 導事業	思春期保健教育 セミナー	研修回数	年１回			12															維持
10		思春期保健指 導事業	わくわく思春期 教室	学校依頼数	年9校			17															維持
11	総	子育て教室事 業				0.18		778		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

13/26

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
11		子育て教室事業							2歳児に共通する子育ての悩みや関わり方の講話と遊びの実施	実施回数	年12回	年12回		737					
12	総	母子保健訪問指導等事業	心身の健康や子育てについて相談に応じるとともに、保護者が孤立することなく、子育てできるよう支援する	妊産婦、乳幼児とその保護者	政策	訪問件数	2, 300件 (2, 400件)	2, 300件 (2, 400件)	2, 300件 (2, 400件)				9, 208		業務計画	2, 196件	A	26年度は対象者（こんにちはは、新生児、未熟児）が1, 902人と少なかったため、訪問件数も少なかったが、必要な訪問は実施され、子育て支援はできている。	
12		母子保健訪問指導等事業							保健師等が家庭を訪問し必要な保健、指導を行う。	訪問件数	年300件	年294件			業務計画				
12		母子保健訪問指導等事業							こんにちは赤ちゃん訪問	訪問件数	年950件	年1, 041件		2, 686	業務計画				
12		母子保健訪問指導等事業							新生児・妊産婦訪問	訪問件数	年950件	年699件		4, 403	業務計画				
12		母子保健訪問指導等事業							未熟児訪問	訪問件数	年200件	年162件		2, 119	業務計画				
13	総	幼児のことばの教室事業	就学前のことばに障害のある幼児の支援。	幼児	政策	指導日数（年間）	200日	200日	200日				4, 188			年190日 （延べ212日）	A	市民ニーズのに対し、適切に支援できている。	
13		幼児のことばの教室事業							ことばの発達等に心配のある幼児とその保護者に指導・訓練を行う	指導日数	年200日	年190日		4, 188					
14	総	こども予防接種事業	感染の恐れのある疾病の予防	乳幼児及び児童、生徒	政策	接種率	100%	100%	100%				495, 806		業務計画	95. 4% （子宮頸がん、不活化ポリオ、三日脳	A	個別通知による接種勧奨を実施した	

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
11		子育て教室事業	2歳児に共通する子育ての悩みや関わり方の講話と遊びの実施	実施回数	年12回			778															維持
12	総	母子保健訪問指導等事業				9.61		12,576	業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
12		母子保健訪問指導等事業	保健師等が家庭を訪問し必要な保健、指導を行う。	訪問件数	年300件				業務計画														予算なし
12		母子保健訪問指導等事業	こんにちは赤ちゃん訪問	訪問件数	年950件			3,723	業務計画														維持
12		母子保健訪問指導等事業	新生児・妊産婦訪問	訪問件数	年950件			4,951	業務計画														維持
12		母子保健訪問指導等事業	未熟児訪問	訪問件数	年200件			3,902	業務計画														維持
13	総	幼児のことばの教室事業				0.27		4,188		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
13		幼児のことばの教室事業	ことばの発達等に心配のある幼児とその保護者に指導・訓練を行う	指導日数	延べ年200日			4,188															維持
14	総	こども予防接種事業				8.02		522,967	業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

15/26

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動 活動量・サービス量			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
														705,475	705,475				
14		こども予防接 種事業							個別予防接種 (BCG、三種 混合・二種混 合、四種混合、 日本脳炎、麻し ん・風しん、ヒ ブ、小児用肺炎 球菌、子宮頸がん 予防)	接種件数	年延べ 47,200件	年延べ 40,312件		451,549	業務 計画				
14		こども予防接 種事業							個別予防接種 (水痘)	接種件数	年延べ 9,900件	年延べ 4,053件		44,257	業務 計画				
14		こども予防接 種事業							保健総合シス テム導入検討	導入に向けた 検討	年4回	年6回			業務 計画				
15	総	不活化ポリオ ワクチン接種 事業	ポリオの発生、 蔓延を予防する (生ポリオワク チン廃止に伴う)	乳幼児 及び児童、生 徒	政策	接種率	100%	100%	100%					14,904		1	A	不活化ポリオを接種すべ き人は接種している	
15		不活化ポリオ ワクチン接種 事業							個別予防接種	接種件数	年延べ 4,100件	年延べ 1,329件		14,904					
16	総	親子食育教室 事業	親子共に栄養バ ランスの正しい 知識を持つこと により子ども自 身が考える力を 持つ	小学生 とその 保護者	政策	実施回数	年2回	年2回	年2回					47		年2回 (参加者 18組38 名)	A	ニーズは高いが、冬季に 開催した教室は、インフ ルエンザ流行のため、申 し込みが少なかった。	
16		親子食育教室 事業							講義と実習	小学生とその 保護者を対象 とした教室を 開催	年2回	年2回		47					
17	総	療育相談事業	子どもの発達等 の相談を実施す ることにより、 子育てを支援	子育て 家庭	政策	相談件数	年2,700件	年2,700件	年2,700件					20,391	業務 計画	2,577件	A	相談件数2,700件の目標 値には達しなかったが、 各関係機との連携を強化 することで、巡回相談の システムが周知され、巡 回相談の依頼が増えた。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業																									
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性		
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性				
				活動指標の 名称	目標値																			737,047	737,047
14		こども予防接種事業	個別予防接種（ＢＣＧ、三種混合・二種混合、四種混合、日本脳炎、麻しん・風しん、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防、水痘）	接種件数	年延べ47,500件			522,967	業務計画														維持		
14		こども予防接種事業	定期予防接種のため、個別予防接種に統合																						
14		こども予防接種事業	保健総合システム導入検討	導入に向けた検討	年4回				業務計画															予算なし	
15	総	不活化ポリオワクチン接種事業	三種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンが混合された四種混合ワクチン（個別予防接種）に移行			0.8	4,114			なし						不可		未	低	高	高	縮小	減らす		
15		不活化ポリオワクチン接種事業	個別予防接種	接種件数	年延べ360件			4,114																減らす	
16	総	親子食育教室事業				0.08	53			なし						不可		未	高	高	高	縮小	減らす		
16		親子食育教室事業	講義と実習	小学生とその保護者を対象とした教室を開催	年2回			53																減らす	
17	総	療育相談事業				3.01	20,759		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持		

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動量・サービス量			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
17		療育相談事業							新規・継続相談	相談件数	年1800件	年1810件		9,368	業務 計画				
17		療育相談事業							巡回相談	相談件数	年400件	年446件		4,671	業務 計画				
17		療育相談事業							専門相談(心理・ 言語)	相談件数	年500件	年321件		6,222	業務 計画				
17		療育相談事業							発達障害等の知 識啓発のための 研修会等の実施	実施回数	年5回	年5回		130	業務 計画				
17		療育相談事業							親子教室	教室参加人数	年1600人	年1610人			業務 計画				
18	総	家庭児童相談 事業	子育てに対する 不安や悩みを抱 える家庭、児童 虐待が心配され る家庭を支援す るため、関係機 関との連携を図 り、きめ細やか な相談支援を行 う。	子育て 家庭	政策	相談解決率	59.0%	60.0%	0.61					13,981	業務 計画	0.67	A	適切な相談対応を行った 結果、目標値を上回る成 果が出ている。	
18		家庭児童相談 事業							家庭児童相談室 の相談日	相談日 相談件数	週5日 年600件	週5日 年551件		12,717	業務 計画				
18		家庭児童相談 事業							要保護児童対策 地域協議会の開 催	協議会開催回 数	代表者会議 年2回・実 務者会議年 6回・個別 ケース検討 会議年140 回	代表者会議 年2回・実 務者会議年 5回・個別 ケース検討 会議年167 回		786	業務 計画				

[illegible]

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

19/26

基礎情報										平成26年度評価										
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価					
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動				決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
								25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)					活動ごとの 決算額
												活動指標の 名称	目標値	実績値						
						25年度	26年度	27年度					705, 475	705, 475						
18		家庭児童相談 事業							「そだれん（怒 鳴らない子育て 練習講座）」の 実施	実施回数	133回 年間19ケル	119回 年間17ケル		478	業務 計画					
18		家庭児童相談 事業							民間保育園等での 「そだれん」 自主開催の促進 及び民間のト レーナーへの支 援強化	実施回数	7回 年間1ケル	7回 年間1ケル			業務 計画					
18		家庭児童相談 事業							「そだれん」修 了者のフォロー 講座の充実	・講座実施回 数 ・講座受講者 数	年間8回 年間80人	年間4回 年間9人			業務 計画					
18		家庭児童相談 事業							効果を前面に出 した新たな「そ だれん」広報戦 略の展開	・広報特集号 の発行 ・新たな ギャッチコ ビーの作成	26年7月 26年10月	26年4月 26年7月 27年2月			業務 計画					
18		家庭児童相談 事業							「そだれん」効 果検証の追加調 査の実施	調査結果の公 表	26年10月	27年3月			業務 計画					
19	総	育児支援家庭 訪問事業	養育支援が必要 な家庭に、保健 師、家庭児童相 談員による訪問 支援及び事業所 ヘルパーによる 家事・育児支援 を行う。	養育支 援を必 要とする家庭	政策	保健師等、家庭 児童相談員の訪 問件数	年160件 (年70件)	年160件 (年70件)	年160件 (年70件)					473	業務 計画	年147件	A	養育支援を必要とする家 庭のニーズに適切かつ速 やかに対応できる体制が 整っており、適切な支援 を実施し、目標値の達成 に向けて、すでに成果が 出ている。		
19		育児支援家庭 訪問事業							育児支援家庭訪 問事業の実施	家事・育児訪 問時間	年200時間	年131時間		472	業務 計画					
19		育児支援家庭 訪問事業							育児支援家庭訪 問事業の実施	ヘルパーを利用 する上での 相談員等の訪 問件数	年延べ70件	年延べ66件		1	業務 計画					

[illegible]

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

21/26

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動 活動量・サービス量			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
20	総	助産施設事業	経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦に、出産する機会を保障するため、助産施設で助産を実施する。	妊産婦	政策	対象者数	年間5人 (年間4人)	年間5人 (年間4人)	年間5人 (年間4人)					732		年間1人	A	助産の対象者には適切かつ速やかに対応できる体制が整っており、適切な助産を実施した。	
20		助産施設事業								入院助産の実施	助産利用者数	年4人	年1人		732				
21	総	母子生活支援施設事業	保護者が配偶者のない女子等で、その監護すべき児童の福祉に欠ける場合、母子生活支援施設で保護を行う。	子が福祉に欠ける配偶者のない母親	政策	保護世帯数	年間1世帯	年間1世帯	年間1世帯					3,076		年間1世帯	A	母子生活支援施設での保護を必要とする世帯に適切かつ速やかに対応できる体制が整っており、適切な保護を行った。	
21		母子生活支援施設事業								保護の実施	保護世帯数	年間1世帯	年間1世帯		3,076				
22	総	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	小児慢性特定疾患児の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付を行う	小児慢性特定疾患児	政策	給付対象者	2人	2人	2人					0		0人	A	26年度は対象者の申請がなかったが、適切かつ速やかに対応できる体制が整っている。	
22		小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業								日常生活用具の給付	給付対象者	年2人	年0人		0				
723	総	親子の絆づくりプログラム事業	育児に関する知識の習得や仲づくりなどの支援を行い、育児に関する不安や孤立感の軽減を図る。	2～5か月児を初めて育てる保護者	政策	実施回数		年間4クール (16回)						779	業務計画	年4クール (16回) (延べ235組)	A	市民提案型協働推進事業として実施。仲間づくりなどの支援を行い、孤立感の軽減は図れたが、外出ができない孤立しやすい人の参加はなかった。	
723		親子の絆づくりプログラム事業								親の子育て人生を支援するプログラムを週1回、連続4回を1クールとして実施する。	実施回数	年4クール (16回)	年4クール (16回)		779	業務計画			

[illegible]

課かい名	こども育成相談課
施策目標	子どもの健康な成長を支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

23/26

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動量・サービス量			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
723		親子の絆づくりプログラム事業							親の子育て人生を支援するプログラムを週1回、連続4回を2クールとして実施する。	参加人数	年延べ192人	年延べ235人							
24	総	いじめ問題対策連絡協議会事業	いじめ防止等に関する関係機関相互の連携・情報共有を推進し、市いじめ防止基本方針の取組の検証及び見直し等を行う。	児童・生徒等	政策	協議会開催回数		年1回	年2回							年1回	A	いじめの防止等に関する関係機関相互の連絡調整を図り、情報の共有、協議等を行う協議会を開催した。	
24		いじめ問題対策連絡協議会事業							いじめ問題対策連絡協議会の開催	協議会開催回数	年1回	年1回							
888	総	災害応急対策活動	地震動・津波等に伴う諸現象による同時多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し、応急対策活動を課として迅速的確に対処する。	全市民等	定例定型														
888									応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	27年3月	27年3月							
888									応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	27年3月	27年3月							
888									所属職員の応急対策業務の実施手順の習熟	所属内での訓練・研修実施	2回	2回							
888									統括調整部災害時要援護班の応急対策活動の習熟	統括調整部災害時要援護班での訓練・研修等の実施	6回	6回							

[illegible]

[illegible]

[illegible]